答弁第一四二号

内閣衆質一五四第一四二号

平成十四年七月二十六日

内閣総理大臣 小泉純一郎

衆議院議長綿貫民輔殿

衆議院議員長妻昭君提出アフガニスタンにおける結婚式参列者への米軍の誤爆に対する日本の態度に関す

る質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員長妻昭君提出アフガニスタンにおける結婚式参列者への米軍の誤爆に対する日本の態度に

関する質問に対する答弁書

一から六までについて

政府としては、平成十四年七月一日にアフガニスタン南部のウルズガン州において、アメリカ合衆国

(以下「米国」という。)軍隊が爆撃を行ったことについては承知しているが、同月二十二日現在、 死傷

者数、 爆撃の背景等の詳細につき、アフガニスタンの移行政権及び米国政府が事実関係を調査中であると

承知しており、 調査結果が出ていない現段階においては、 死傷者数、 誤爆か否か等について政府として答

弁することは困難であり、 米国政府に対し何らかの「意思表明」を行うこともしていない。